

## 作業報告

日 時 10月1日(水) 07:30~11:30

場 所 下り線 10k920m~11k140m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・むら直し 下り線 11k110m~130m (L=20m) ・10k930m~950m (L=20m)
- ・曲線整正(通り直し) 下り線 10k920m~11k140m L=120m
- ・道床締固め 下り線 10k940m~11k110m L=170m

本日はナモイ・トゥチャンカレー駅間 下り線曲線部の仕上げとしてむら直し、通り整正を行った。レールの継ぎ目を中心に基準杭間の曲線が滑らかになっていなかったため、基準杭からの離れを確認しながら、目視にて曲線線形を仕上げた。また最後にコンパクターによる道床締固めで仕上げを行った。

明日より上り線の曲線整正の準備を行うが、バラスト補充、レール扛上が主で、実際の曲線整正は、次の研修生のために11月下旬の予定である。

最低 23℃/最高 32℃ 湿度 70% 晴後雨



曲線整正(通り直し)



コンパクターによる道床締固め



曲線整正施工前(9/12)



曲線整正施工後(本日 10/1)

## 作業報告

日 時 10月2日(木) 07:30~12:20

場 所 下り線 11k280m~11k284m・10k820m~11k155m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 21名

- ・むら直し 下り線 10k840m~10k860m L=20m
- ・正矢量測定(軌道検測) 上り線 10k820m~11k155m L=335m(5m 間隔)
- ・レール扛上 上り線 11k070m~11k130m L=60m
- ・噴泥箇所道床交換 下り線 11k280m~11k284m L=4m
- ・短マクラギ挿入 1箇所

ナモイ・トゥチャンカレー駅間上り線の曲線部のレール扛上及び下り線直線区間で整備を終えた箇所のうち、継ぎ目落ち・噴泥が見られた箇所の排水処理及び道床交換を行った。また一部下り線曲線部のむら直しを行った。本日も朝から強い日差しが照りつけ、作業現場は暑く、適宜休憩を取りながら作業を進めた。

明日も上り線曲線部のレール扛上を行う。上り線はバラストが殆どない箇所が多いためバラスト運搬、補充、マクラギ交換を行いながら扛上を進めていく。

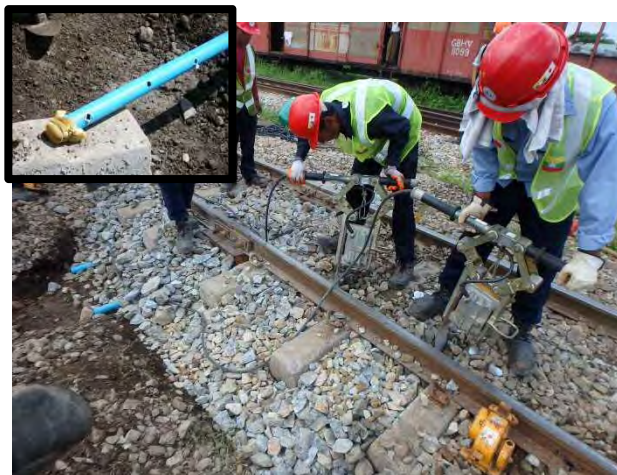
最低 23℃/最高 33℃ 湿度 70% 晴



レール扛上(タイタンハンマーによる突き固め)



正矢量測定(上り線曲線部)



排水処理を行った噴泥箇所



塩ビ管設置による排水処理

## 作業報告

日 時 10月3日(金) 07:30~11:20

場 所 上り線 11k15m~11k75m

作業内容

責任者 3名 作業員 24名

- ・総つき固め（レール扛上）上り線 11k15m~11k75m L=60m
- ・マクラギ交換 5本
- ・短マクラギ挿入 1本

ナモイ・トゥチャンカレー駅間上り線曲線部のレール扛上及びマクラギ交換を行った。木マクラギ破損しているのを交換したが、PCマクラギが不足しているため、木マクラギの交換となった。

本日も朝から強い日差しが照りつけ、適宜休憩を取りながら作業を進めたが、2名熱中症で早退した。休憩中は木陰で肩を寄せて休憩を取っていたら物売りまで現れた。

来週7日で研修終了となるので、上り線の曲線整正は別の研修生で11月に行う予定。

来週はトゥチャンカレー駅構内上下線、ダゴン大学線で、滞水により路盤が緩んでいる箇所のみら直し等を行い、研修を終える。

最低 23℃ / 最高 32℃ 湿度 74% 晴



バラスト補充



木マクラギ交換



レール扛上(タイタンパー突き固め)



木陰に集まり休憩で物売りまで現れる

## 作業報告

日 時 10月6日(月) 10:00~12:20

場 所 下り線 11k560m~11k880m、ダゴン大学線 12k080m~12k150m

### 作業内容

日本人専門家 4名、事務所スタッフ 4名

- ・ 縦断測量 下り線 11k560m~11k880m
- ・ 中心杭、丁張設置 ダゴン大学線 12k080m~12k150m

イスラム教の休日、作業は休みなので、下り線、ダゴン大学線で、滞水により路盤が緩んでいる箇所のむら直しのための測量を行った。

特に下り線 11k700m~750m の状態が悪く、噴泥を起こしている、今週は7日だけが作業日となったので、道床交換、塩ビパイプ有孔管を路盤化に設置して滞水対策を行う予定。

最低 23℃ / 最高 33℃ 湿度 70% 晴



中心杭建植



中心杭と丁張用杭



下り線縦断測量



下り線噴泥箇所

## 作業報告

日 時 10月7日(火) 07:30~12:00

場 所 下り線 11k725m~11k730m

上り線 11k560m~11k880m ダゴン大学線 12k080m~12k150m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 25名

- ・道床交換(ふるい分け) 下り線 11k725m~730m (トウチャンカレ構内 噴泥箇所)
- ・短マクラギ挿入 下り線 11k728m 2箇所
- ・マクラギ交換 3本 (ダゴン大学線)
- ・縦断測量 上り線 11k560m~11k880m
- ・丁張設置・測量・除草 ダゴン大学線 12k080m~12k150m(滞水箇所)

本日は下り線トウチャンカレ駅構内の噴泥箇所のふるい分けによる道床交換、ダゴン大学線滞水箇所の除草、測量、昨日に引き続き丁張設置を行った。また本日は1か月間の研修生の最終日であった。来週より新しい研修生を迎えて、ダゴン大学線の排水対策と下り線の噴泥箇所の道床交換を手始めに実習を行う予定である。

最低 24℃/最高 32℃ 湿度 51% 晴



ふるい分けにより土砂を除去し元に戻す



バラストのふるい分け(噴泥箇所)

道床交換施工後(噴泥箇所)



滞水箇所の除草(施工前)



滞水箇所の除草(施工後)

## 作業報告

日 時 10月13日(月) 07:30~11:40

場 所 ダゴン大学線 12k085m~12k160m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 25名

- ・路盤整正                                   ダゴン大学線 12k090m~12k105m
- ・除草, 除根                               ダゴン大学線 12k105m~12k160m
- ・マクラギ位置整正                      ダゴン大学線 12k090m~12k105m
- ・木マクラギ挿入                         ダゴン大学線 12k090m~12k105m 5本

本日より新しい研修生を迎え、ダゴン大学線の排水対策を実施した。作業開始前にヘルメット・安全靴・安全チョッキ・靴下・手袋の支給を行い、作業中は安全に十分に配慮するよう指導した。また、指差称呼の訓練も同時に行った。

作業は、橋りょう部の12k090mから終点方へ土砂すきとりとマクラギ位置整正を行い、マクラギが抜けているところは、マクラギを新設した。

明日の作業は、引き続きダゴン大学線の排水対策を実施する予定である。

最低 23°C/最高 32°C 湿度 59% 晴れ



安全靴サイズ合わせ



橋りょう部土砂すきとり



木マクラギ挿入



除草・除根

## 作業報告

日 時 10月14日(火) 07:30~12:20

場 所 ダゴン大学線 12k045m~12k120m

作業内容

責任者 3名 作業員 24名

- |            |                        |     |
|------------|------------------------|-----|
| ・ レール扛上    | ダゴン大学線 12k045m~12k090m |     |
| ・ 路盤整正     | ダゴン大学線 12k090m~12k105m |     |
| ・ 除草       | ダゴン大学線 12k045m~12k090m |     |
| ・ マクラギ位置整正 | ダゴン大学線 12k105m~12k120m |     |
| ・ 木クラギ挿入   | ダゴン大学線 12k105m~12k120m | 3本  |
| ・ 線路横断排水工  | ダゴン大学線 12k120m         | 1ヶ所 |

本日は、昨日に引続きダゴン大学線の排水対策を実施した。線路横断排水工については、現場にて作業方法などの説明会を実施した。新研修生は、本日初めてTTの操作を行った。

作業は、橋りょう部(12k090m)までの取付け区間のレール扛上を行い、横断排水は、横断勾配3.0%でφ90mmの有孔管を設置してフィルター材として豆碎石で埋戻しを行った。

明日の作業は、引き続きダゴン大学線の排水対策を実施する予定である。

最低 24°C / 最高 32°C 湿度 63% 晴れ時々曇り



タイタンパーの取扱い説明



レベルの取扱い説明



横断排水 作業方法の説明



横断排水管設置

## 作業報告

日 時 10月15日(水) 07:30~11:20

場 所 ダゴン大学線 12k105m~12k150m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・路盤整正 ダゴン大学線 12k105m~12k150m
- ・除草, 除根 ダゴン大学線 12k105m~12k150m
- ・マクラギ位置整正 ダゴン大学線 12k120m~12k150m
- ・木マクラギ挿入 ダゴン大学線 12k120m~12k150m 4本
- ・線路横断排水工 ダゴン大学線 12k140m

本日は、昨日に引続きダゴン大学線の排水対策を実施した。MR 研修生 2 名が発熱のため欠席した。

作業は、マクラギ位置整正が完了したところから、路盤整正として除草除根を行い、所定の高さまで路盤を敷均し転圧まで実施した。路盤転圧には小たこを製作して使用した。路盤整正が一部残ったが、バラスト材搬入後、作業は来週再開する。

明日の作業は、トウチャンカレー駅構内下り線のむら直しを実施する予定である。

最低 23℃/最高 33℃ 湿度 67% 晴れ時々曇り



除草・除根



マクラギ位置整正



丁張から水系を張り、下がりで高さを確認



横断排水管敷設; 丁張で確認しながら掘削





横断排水管を豆碎石で埋める。



横断排水管敷設



ミャンマー製小たこ



小たこで路盤転圧



小たこ、タンパーで路盤転圧



転圧を終えた路盤

### たこ説明

人力で上下させ、地面や盛り土、基礎に敷き詰めた割栗石を突き固めるための道具。1人で使うものを「小たこ」、2～3人で使うものを「大たこ」という。

ミャンマーでは1本足の「小たこ」となった。



## 作業報告

日 時 10月16日(木) 07:30~11:20

場 所 下り線 11k800m~11k910m

作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・むら直し 下り線 11k880m~11k910m L=30m
- ・総つき固め 下り線 11k800m~11k880m L=80m

本日は、トウチャンカレー駅構内下り線の総つき固めを実施した。新研修生が3名体調不良のため欠席・責任者も1名早退した。

作業は、線路脇からバラスト補充しながら総つき固めを実施した。つき固めは、タイタンパーを8台準備してB・C・D班を中心に操作を行い、A班は、指導にあたった。

先日、すり減って交換したタイタンパーのブレードを工場に依頼して、先端を切断し、新たに刃を溶接したものを交換して試験的に使用したが、使い勝手は上々。(溶接のタイプはAタイプ・Bタイプ2種類)

また、JR東日本からの研修生32名が現場作業を視察に来られた。

明日の作業は、引続きトウチャンカレー駅構内下り線の総つき固めを実施する予定である。  
最低 25℃/最高 32℃ 湿度 67% 晴れ時々曇り



バラスト収集



総つき固め



JR 東日本の研修生視察



交換ブレード A・Bタイプ

## 作業報告

日 時 10月17日(木) 07:30~12:00

場 所 下り線 11k690m~11k860m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 22名

- ・ 総つき固め 下り線 11k690m~11k815m
- ・ 道床整正 下り線 11k790m~11k860m
- ・ 道床交換 下り線 11k715m, 11k720m, 11k780m, 付近
- ・ 縦断排水工 下り線 11k715m~11k730m

本日は、トウチャンカレー駅構内下り線の総つき固め・道床交換・縦断排水工を実施した。新研修生が2名体調不良のため欠席した。

縦断排水工は、特に噴泥が著しかった場所に排水管(有孔管)を敷設、バラストで埋戻しを行い、流末にあたる排水溝の清掃を同時に行い、通水を確保した。

道床交換は、噴泥箇所を中心にバラストをふるい分けしながら実施した。

また、NHKの取材が有りインタビューを受けたが、放映は未定。

明日の作業は、ダゴン大学線の道床形成を実施する予定である。

最低 22℃/最高 33℃ 湿度 52% 晴れ



道床整正



総つき固め 1



道床撤去



道床ふるい分け



縦断排水 掘削



縦断排水管敷設



縦断排水管理戻し



構内排水溝 清掃完了



バラスト補充



総つき固め2



終了後 NHK から取材を受ける研修生 1



終了後 NHK から取材を受ける研修生 2

## 作業報告

日 時 10月20日(月) 07:30~12:00

場 所 ダゴン大学線 12k070m~12k150m

作業内容

責任者 3名 作業員 21名

- ・ レール扛上                          ダゴン大学線 12k070m~12k110m
- ・ 道床形成                              ダゴン大学線 12k070m~12k150m

本日は、現場にバラストが入りましたので、ダゴン大学線のレール扛上及び道床形成を実施した。作業は、線路脇に卸されていたバラストを線路内へかき入れ、道床を形成してレール扛上を行い、つき固めを実施した。バラストが不足している箇所は小運搬を行った。今日も暑く、湿度が低く、研修生が体調不良のため1名欠席・2名早退、4名が日射病で頭痛を訴えていた。明日は研修生の体調管理に気を付け、早めに作業を終えるようにする。

明日の作業は、引き続きダゴン大学線の道床形成を実施する予定である。

最低 24℃/最高 31℃ 湿度 66% 晴れ時々曇り



バラストかき入れ



バケツリレーでバラスト小運搬



レール扛上



総つき固め

## 作業報告

日 時 10月21日(火) 07:30~11:00

場 所 ダゴン大学線 11k960m~12k155m

作業内容

責任者 3名 作業員 21名

- ・ レール扛上                                  ダゴン大学線 12k105m~12k155m
- ・ 道床形成                                      ダゴン大学線 12k110m~12k155m
- ・ むら直し                                      ダゴン大学線 11k960m~12k105m

本日も昨日に引続きダゴン大学線のレール扛上及び道床形成を実施した。研修生が体調不良のため1名欠席した。

作業は、昨日と同様にバラストを線路内へかき入れ、道床を形成してレール扛上を行い、つき固めを実施した。同時に、11k960m付近から昨日扛上した12k090m付近まで取付けを行った。

明日の作業は、引き続きダゴン大学線のレール扛上と通り直しを実施する予定である。最低25°C／最高32°C 湿度67% 晴れのち曇り



11k980m 付近むら直し



12k120m 付近つき固め



バラスト小運搬



作業終了

## 作業報告

日 時 10月22日(水) 07:30~10:00

場 所 ダゴン大学線 12k090m~12k155m

作業内容

責任者 2名 作業員 23名

- ・ レール扛上 ダゴン大学線 12k100m~12k155m
- ・ 通り直し ダゴン大学線 12k090m~12k155m

本日はダゴン大学線のレール扛上と通り直しを実施した。責任者が1名・研修生が1名体調不良のため欠席した。

作業は、バラストを小運搬しながら補充して、レール扛上を行い、つき固めを実施して通り直しまで行った。同時に先日、線路横断排水工で使用した丁張を利用して簡易なマンマー語表記の埋設票を設置した。

本日は、朝から曇り空だったが途中で激しい雨が降り始めたため、早めに作業を終了した。明日はヒンズー教の祝日でお休み、24日(金)は雨のため出来なかったダゴン大学線のむら直しと通り直しを行う予定である。

最低 25℃/最高 28℃ 湿度 84% 曇りのち雨



12k100m 付近つき固め



12k140m 付近つき固め



雨の中での通り直し



埋設票「下に管があるので注意」と書いている

## 作業報告

日 時 10月24日(金) 07:30~11:20

場 所 ダゴン大学線 11k960m~12k160m

作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・むら直し ダゴン大学線 11k960m~12k040m、12k105m~12k160m
- ・通り直し ダゴン大学線 12k050m~12k160m

本日はダゴン大学線の軟弱地盤対策工箇所とその前方のむら直しと22日スコールで出来なかった通り直しを行った。

先日の雨の所為か、2名が発熱のため欠席している。

タイタンパーのブレイドが使いすぎのためか、1本破損した。これは分岐器工場で製作したもので、今回の破損で2本目となるので、焼き入れ方法を再検討してみる。

本日は、朝から快晴で、軟弱地盤対策試験区間(50m)の仕上げとなった。先日の雨も排水されており、良好であった。

来週は下り線駅構内のレール扛上、縦断排水管設置を行う予定である。

最低 25℃ / 最高 31℃ 湿度 72% 快晴



12k110m から大学方 (施工前)



12k110m から大学方 (路盤施工中)



12k110m から大学方 (施工後)



折れたブレイドと交換のブレイド



## 作業報告

日 時 10月27日(月) 07:30~11:20

場 所 下り線 11k625m~11k725m

作業内容

責任者 2名 作業員 19名

- ・ バラスト交換 下り線 11k715~720m
- ・ マクラギ交換 下り線 695m 1本
- ・ 排水管敷設 下り線 11k718~725m L=7m
- ・ レール扛上 下り線 11k625~695m

本日から下り線駅構内部分 11k695m からレール扛上を行った。  
11k720 から 710m 付近は噴泥箇所が有り、バラスト交換を行い、マクラギ肩部に塩ビ製多孔排水管(φ70)を敷設した。

このところ暑い所為か、責任者も含め5名が欠席している。

明日も下り線駅構内のレール扛上を行う。

最低 23℃最高 32℃ 湿度 92% 晴/にわか雨



11k720m 付近バラスト交換



11k640m 付近レール扛上



多孔排水管敷設



排水管の周囲は豆碎石を敷き詰める

## 作業報告

日 時 10月28日(火) 07:30~11:40

場 所 下り線 11k560m~11k760m

### 作業内容

責任者 1名 作業員 21名

- ・ 総つき固め 下り線 11k560m~760m
- ・ 横断排水溝部かさ上げ 下り線 11k726m、756m 2カ所
- ・ 継目用短マクラギ挿入 2カ所

本日は広範囲に渡り、二手に分けて総つき固めを行った。1回の扛上量は25mmとして、明日は2回目の扛上を行う。総つき固めに合わせて、構内にある横断排水溝のかさ上げも行った。

継目落ちの箇所には、短マクラギを挿入わせて豆碎石を入れた。

今日も責任者も含め7名が欠席している。

明日も同所で総つき固め(扛上量40mm)を行う。

最低 23℃最高 31℃ 湿度 72% 快晴/午後スコール



11k740m 付近事前検測



11k740m 付近総つき固め



11k600m 付近総つき固め



横断排水溝清掃・かさ上げ (11k726m)

## 作業報告

日 時 10月29日(水) 07:30~11:20

場 所 下り線 11k515m~565m、11k660m~755m  
m

### 作業内容

責任者 2名 作業員 23名

- ・ 総つき固め 下り線 11k515m~565m、11k660m~755m
- ・ 継目用短マクラギ挿入 1カ所

本日も広範囲に渡り、二手に分けて総つき固め、むら直しを行った。

最大扛上量は40mmで、バラストの粒径が大きいいため、豆砕石も入れながら扛上した。

今週は駅構内に佛陀様へのお布施受付所が開設され、一日中お経や楽しそうな音楽を流して、乗降客にお布施をお願いしている。

明日ヤンゴン方南部構内54号分岐器を中心にレール扛上を行うが、2回に分けて扛上する。またレール扛上に合わせて12本のマクラギ位置整正を行う。

最低 23℃最高 31℃ 湿度 70% 快晴



お経や音楽を流している駅構内のお布施受付



11k730m 付近むら直し



11k550m 付近総つき固め



11k690m 付近総つき固め

## 作業報告

日 時 10月30日(木) 07:30~11:30

場 所 下り線 11k490m~550m

作業内容

責任者 2名 作業員 23名

- ・ 総つき固め 下り線 11k490m~550m 54A号分岐器扛上
- ・ PCマクラギ位置修正 22本

本日は下り線 54A号分岐器を中心に総つき固めを行った。

54A号分岐器は18mm、20mmと2回に分けて向上した。上り線への渡り線も扛上して取り付けた。来週上り線の総つき固めを行うので、その時にまた扛上する。

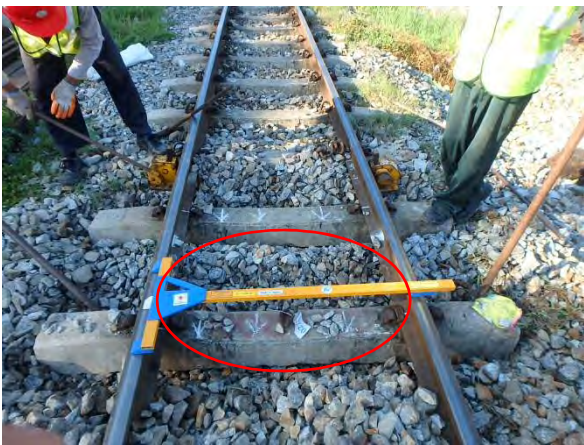
最大扛上量は40mmであったので、それに合わせて22本のマクラギ位置修正を行った。

明日は54A号分岐器のむら直し、11k525m~590mの総つき固めを行う。

今月のMR研修生は、作業は早いのだが、タンピングは苦手な様で、扛上した後のむら直しが多い。

明日はタンピングを徹底的におさらいする。

最低気温 24℃ 最高気温 31℃ 湿度 70% 晴/午後スコール



スコヤで確認してマクラギ位置修正



つき固めとマクラギ位置修正



54A号分岐器扛上量確認



54A号分岐器つき固め

## 作業報告

日 時 10月31日(金) 07:30~11:00

場 所 下り線 11k505m~590m

### 作業内容

責任者 2名 作業員 22名

- ・ 総つき固め 下り線 11k520m~590m
- ・ むら直し 下り線 11k505m~520m 54A号分岐器扛上

本日は54A号分岐器のむら直しと分岐器バゴ一方の総つき固めで、徹底してタンピングのおさらいを行った。

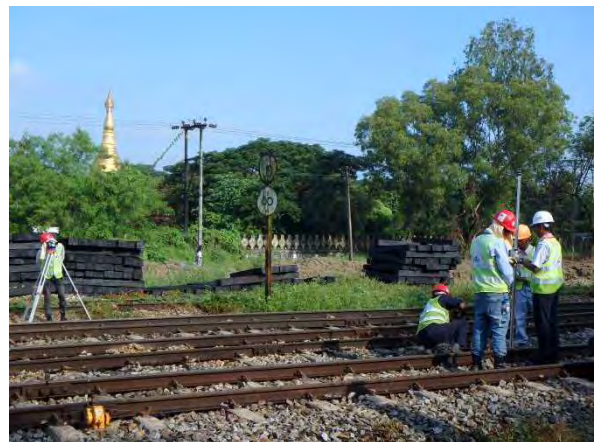
今回、ダウエーからの研修生(責任者1名+作業員6名)が参加しているが、ダウエーでは、保線作業員は6名しかいなく、今回6名来ているので、保線作業は部外のワーカーに委託してきたという。ワーカーの保線作業手当は1,000チャットで、他の作業手当は3,000チャットなので、手当が安いので、保線作業ワーカーがいなくなっている。だからと言って機械化出来るわけでもなく、軌道改良を行うというより、最低限の保線作業で車両が脱線しないようにしているとのことでした。

ダウエーでは曲線が多いので、11月7日に曲線整正(曲線部の通り直し)を行うことにした。

最低気温 24℃ 最高気温 32℃ 湿度 70% 快晴



信号屋(ノーヘル・サンダル)との立会



パゴダをバックに扛上量確認



11k500m付近総つき固め



11k540m ヤンゴン方施工後

## 作業報告

日 時 11月3日(月) 07:30~11:20

場 所 下り線 11k450m~510m、11k545m~650m

作業内容

責任者 1名 作業員 21名

- ・ 総つき固め 下り線 11k545m~650m
- ・ むら直し 下り線 11k450m~510m

本日は11k450m~510m 総つき固めでタンピング中心を行った。

その他踏切脇バゴ一方に噴泥箇所、滞水が有るため、バラスト交換、むら直しを行った。明日はその箇所に排水管敷設する。また、11k780m 付近に噴泥箇所があるため、バラスト交換、レール扛上を行う。

2日間の休日が有ったが、体調を崩して欠席者が4名いた。

日中は気温が上がるのだが、朝晩の気温が低くなり、寝具もなく体調を崩しているとのことでした。

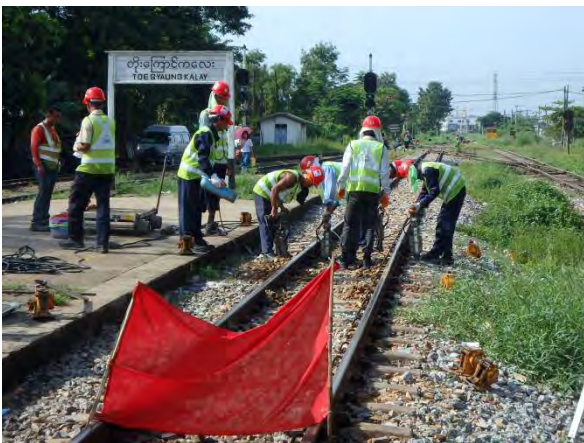
最低気温 24℃ 最高気温 32℃ 湿度 70% 晴時々曇り



踏切～分岐器間のむら直し



踏切脇のレール扛上



11k520m 付近総つき固め



11k620m 付近総つき固め

## 作業報告

日 時 11月4日(火) 07:30~12:00

場 所 下り線 11k460m~480m、11k785m~880m

作業内容

責任者 1名 作業員 22名

- ・ 総つき固め 下り線 11k785m~880m
- ・ むら直し 下り線 11k460m~480m
- ・ バラスト交換 下り線 11k460m~465m
- ・ 木マクラギ交換 2本
- ・ 多孔排水管敷設 (φ80mm) 線路横断方向 L=5.8m

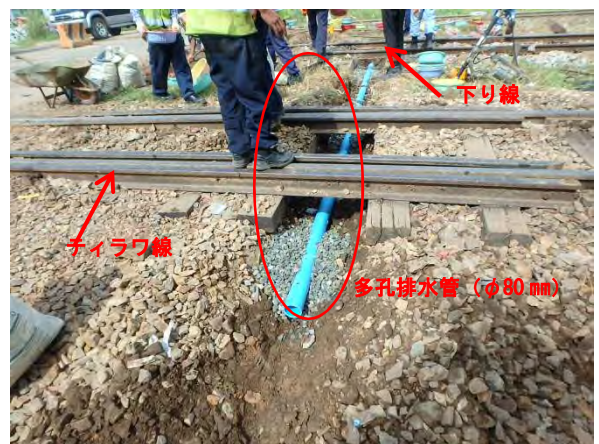
本日は下り線 11k785m~880m 総つき固めと下り線 11k450m 踏切脇のバラスト交換、木マクラギ交換及び横断排水管敷設を行った。

12時まで掛かったが、一部の作業が残ったので、明日下り線 11k495m54A 号分岐器、下り線 11k890m61 号分岐器のむら直しを行い、11k450~910m の通り直しを行う。

最低気温 24℃ 最高気温 30℃ 湿度 69% 曇り時々晴れ



11k460m 付近バラスト交換のための掘削



横断排水管敷設 (手前はティラワ線)



木マクラギ交換 (2本)



11k830m 付近総つき固め

## 作業報告

日 時 11月7(金) 08:00~11:40

場 所 下り線 11k460m~505m、ティラワ線 0k350m~560m、上り線 11k464m~470m

### 作業内容

責任者 2名 作業員 22名

- ・ 曲線部通り整正 ティラワ線 0k350m~560m
- ・ むら直し 下り線 11k460m~505m、上り線 11k464m~470m

本日は朝から雨でしたが、8時半過ぎに雨が上がったので、作業を開始した。

研修生から曲線部での通り整正についての要望が有り、前回ティラワ線で行った作業を資料で説明して、ティラワ線 0k350m~560m で曲線部通り整正を行った。

前回は8月に通り整正を行ったが、最大で4mm狂っていたので、前回の基準杭に合わせて、通り整正を行った。またこの3日間の長雨で、踏切脇で継目落ちがあったので、上下線で、継ぎ目部を中心にむら直しを行った。

今回の研修生は11月12日で研修終了となるので、来週は分岐器部に扛上を行う予定。

最低気温 24℃ 最高気温 30℃ 湿度 83% 雨時々曇り



曲線部通り整正説明



曲線部通り整正実習



曲線部通り整正実習



むら直し



## 作業報告

日 時 11月10日(月) 07:30~11:40

場 所 下り線 11k460m~520m、上り線 11k655m~620m

### 作業内容

責任者 1名 作業員 22名

- ・ 総つき固め 上り線 11k655m~620m
- ・ むら直し 下り線 11k460m~520m
- ・ 継目短マクラギ挿入 下り線 11k477m 2本

本日は先週とは打って変わって清々しい天候でしたが、作業終了後事務所にもどったら、停電で、照明・エアコン無し、通信は全くダメという状況だったので、早めに事務所は閉めた。

上り線トーチャンカレー駅構内は、4月にレール扛上を行った箇所だが、下り線と同様に雨期に冠水した箇所で、継ぎ目落ちが多く見られるため、総つき固めを行っている。今回の研修生の期間は11月12日までで、総仕上げとして、上下線駅構内の改良を行っている。

最低気温 23℃ 最高気温 33℃ 湿度 70% 快晴



下り線踏切脇むら直しと継目短マクラギ挿入



下り線 54A 号分岐器扛上



上り線 55A 号分岐器扛上



上り線 11k600 付近総つき固め

## 作業報告

日 時 11月11(火) 07:30~10:40

場 所 上り線 11k600m~680m

作業内容

責任者 2名 作業員 23名

・ 総つき固め 上り線 11k600m~680m L=80m

本日は朝から曇り、湿度100%で蒸し暑く時折小雨が降った。B,C,D班は、急ぎよ研修終了となったので、最後の総つき固めを休み無しでたっぷり行ってもらった。

彼らも最後で気合を入れてタンピングしていた。

また、列車の時間も有るので、早めに作業を終了した。

明日からはMR新研修生に対して研修を開始するので、安全靴、安全チョッキ、ヘルメット等の支給、作業マニュアル説明を行い、検測、下り線で、むら直しタンピング実習、通り直しを行う。

最低気温 23℃ 最高気温 33℃ 湿度 100% 曇り時折小雨



つき固めとバラストかき



A班の気合の入ったタンピング指導



小雨交じりのレベル検測



研修生集合写真

## 作業報告

日 時 11月12日(水) 07:30~11:30

場 所 下り線 11k460m~910m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 30名

- ・ 通り直し 下り線 11k460m~880m
- ・ むら直し 下り線 11k860m~910m L=80m

本日から Division2、3、10 の研修生（責任者 3名、作業員 20名）の研修を始めた。安全靴、安全チョッキ、ヘルメット等の支給、作業マニュアルの説明を行った。4名は安全靴が合わず、今日はサンダルで軽作業を行った。

タンピング講習後、下り線でむら直し、通り直しを行った。

今回の研修生は、北部の Sagine, Mandalay, Pakokku からの研修生で、暑さに弱く、また慣れない安全靴、ヘルメット、安全チョッキで 2名が熱射病になった。

今日は風もなく暑く、立っているだけで汗が流れ、めまいがした。

最低気温 23℃ 最高気温 34℃ 湿度 60% 晴れ



安全靴、ヘルメット支給



作業マニュアルの説明



タンピング講習



タンピング実習



陽炎が経つ通り直し



暑くて倒れた研修生

## 作業報告

日 時 11月13(木) 07:30~12:00

場 所 上り線 11k460m~515m、11k550~585m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 25名

- ・分岐器扛上(1回目) 上り線 11k550~585m
- ・バラスト交換 上り線 11k460~462m
- ・マクラギ交換 2本 上り線 11k460~462m
- ・横断排水管敷設 1本 上り線 11k463m

本日は快晴で暑い中で、上り線 55A号分岐器の扛上(1回目)、踏切脇のバラスト交換、マクラギ交換、横断排水管敷設を行った。

今回の研修生は、暑いのが苦手、体力もなさそうで、タイピングは慣れないせいもあるが、タイタンパーに振り回されている。また、タイタンパーのブレードが1基折れ、バラスト交換も遅くなり、12時までかかった。

明日は、55A号分岐器の先の総つき固め、踏切脇のバラスト交換(残り)を行う。

最低気温 23℃ 最高気温 34℃ 湿度 52% 快晴



55A号分岐器扛上



バラスト掘削とマクラギ交換



バラスト交換後



横断排水管敷設

## 作業報告

日 時 11月14(金) 07:30~11:20  
場 所 上り線 11k455m~480m、11k560~620m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 23名 (1名欠席)

- ・ 総つき固め 上り線 11k560~620m
- ・ バラスト交換 上り線 11k462~464m
- ・ マクラギ交換 1本 上り線 11k463m
- ・ むら直し 上り線 11k455~480m (踏切脇)

本日も晴れで、暑くなりました。MR 研修生は1名発熱のため欠席です。上り線 11k560m から総つき固めをしながら、タイタンパー研修を行っていますが、なかなか巧くなるには時間が掛かりそうです。

踏切脇のバラスト交換で、マクラギが腐っていましたので、マクラギ交換をしました。踏切ガードレールが変形していましたので、今回踏切脇を 30mm 扛上してガードレールの高さに合わせますが、そろそろ本格的に踏切改良を行う時期になってきました。

来週は、54B 号分岐器、55A 号分岐器 (2 回目) を行い、上り線バゴ方へ総つき固めを続ける。

最低気温 23℃ 最高気温 33℃ 湿度 76% 晴れ



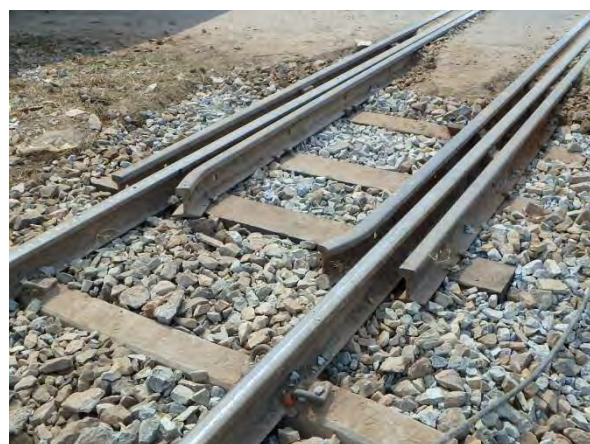
11k600 付近総つき固め



バラスト、マクラギ交換



施工前 (ガードレールが上がっている)



踏切脇施工後

## 作業報告

日 時 11月17(月) 07:30~11:50  
場 所 上り線 11k525m~560m (54B号分岐器)

### 作業内容

責任者 3名 作業員 27名

- ・ 54B号分岐器扛上 上り線 11k525~560m
- ・ 分岐マクラギ交換 6本
- ・ 分岐マクラギ位置整正 3本

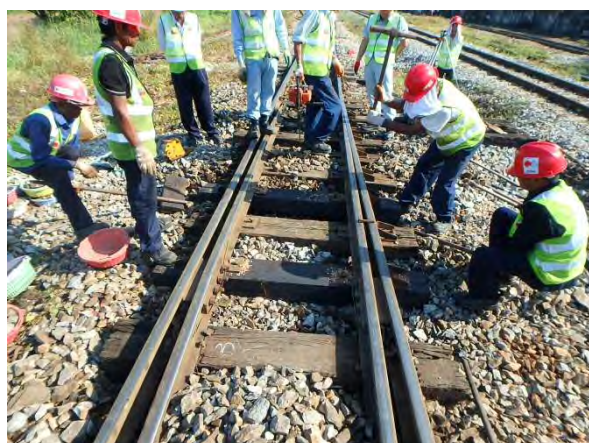
本日も晴れで、暑くなりました。

上り線 11k540m54B号分岐器の扛上を行いました。当初4本程度のマクラギ交換を想定しておりましたが、他のマクラギが腐っていましたので、6本のマクラギを交換しましたので、時間が掛かりました。

モーター部のマクラギも相当腐食が進んでいるのですが、日中帯では交換出来ず、次回夜間作業で行う事として、パッキング材を入れる等して補修しました。

明日は、54B号分岐器の再度つき固めを行い、55A号分岐器(2回目)を行う。

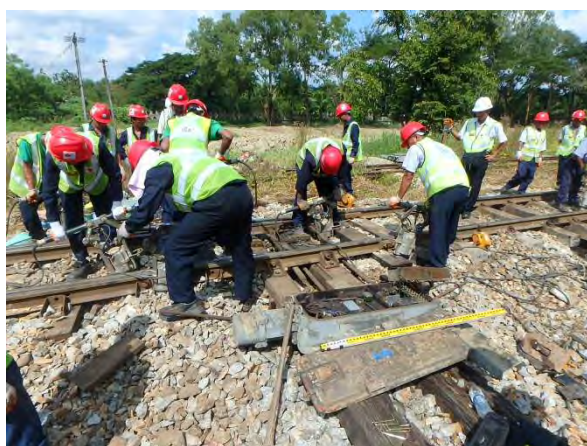
最低気温 23℃ 最高気温 34℃ 湿度 66% 晴れ



分岐マクラギ交換



分岐器扛上 1



分岐器扛上 2



分岐器施工後検測

## 作業報告

日 時 11月18(火) 07:30~11:20

場 所 上り線 11k525m~600m (54B、55A号分岐器)

### 作業内容

責任者 3名 作業員 21名 (3名欠席)

- ・むら直し 上り線 11k525m~560m (54B号分岐器)
- ・55A号分岐器扛上 (2回目) 上り線 11k560~600m
- ・分岐マクラギ交換 1本 (55A号分岐器)

本日も晴れで、朝のうちは涼しかったが、暑くなり日差しも強くなった。

上り線 11k540m54B号分岐器のむら直しと 11k570m55A号分岐器の2回目の扛上、腐食した分岐マクラギがあったので交換を行った。

今朝、下り線 11k890m61A号分岐器内でレール破断があり、我々の現在の作業箇所ではなかったが(今年4月に分岐器扛上を行った)、1時間程列車抑止をして、MR作業員だけで分岐器近くにある予備品に交換した。それまでは徐行で列車を通過させていた。レール破損には慣れていて、この程度の交換は良くやっているとのこと、破損の原因追究まではしない様であった。

明日は、下り線 11k460m踏切脇のむら直し、下り線 11k600mから総つき固めを行う。

最低気温 22℃ 最高気温 33℃ 湿度 66% 晴れ



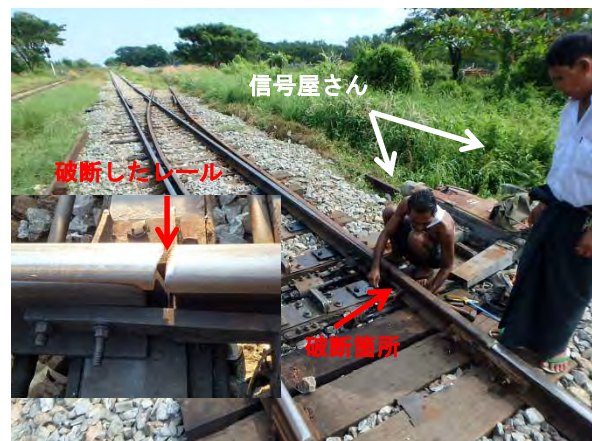
むら直し



55A号分岐器扛上



55A号分岐器施工後とマクラギ交換



下り線 890m61A号分岐器破断レール交換後

## 作業報告

日 時 11月19(水) 07:30~11:20

場 所 上り線 11k455m~515m、11k600m~640m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 23名 (2名欠席)

- ・むら直し 上り線 11k455m~515m
- ・総つき固め 上り線 11k600m~640m

本日も晴れで、朝のうちは風が有り、涼しかったが、やはり暑い。

先週行った踏切脇 (11k455m~515m) のむら直しを行った。踏切ガードレール部分は落ちついたが、そろそろ踏切部の改良を検討する時期になってきた。

朝の時間帯は列車本数が多く、60mのむら直しで2時間ほど掛かった。

総つき固めでは、バラスト補充に手間が掛かったが、1時間で40m (レール扛上量 20mm) の施工であった。

また、絶縁継ぎ目部で絶縁不良が有り、信号との立会いを行った。

明日は、下り線 11k640m~740m で総つき固めを行う。

最低気温 22℃ 最高気温 33℃ 湿度 62% 晴れ



踏切脇むら直し



つき固めで信号屋立合い



バラストリレーでバラスト運搬



下り線 11k630 付近総つき固め



## 作業報告

日 時 11月20日(木) 07:30~11:10

場 所 上り線 11k640m~750m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 23名 (1名欠席)

・ 総つき固め 上り線 11k640m~750m L=110m

本日は朝から涼しく、湿度も低く、作業が捗った。

上り線 11k640m~750m で総つき固めを行ったが、バラストも線路脇にあり、作業は効率的に行うことが出来、施工延長は 110m になり、作業は 11 時前に終わることが出来た。

11k725m に横断排水溝が有り、その清掃とかさ上げを行った。マクラギ留は明日設置する

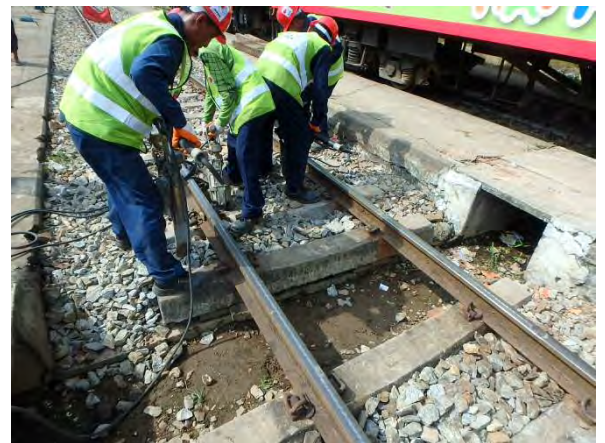
乾季だが、雑草が多いので、MR で除草剤を散布してもらった。

明日は、下り線 11k750m~860m (ホーム端) で総つき固めを行う。

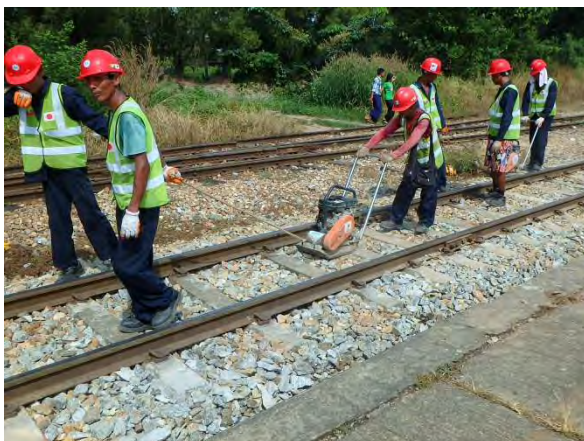
最低気温 21℃ 最高気温 32℃ 湿度 58% 晴れ



列車抑止してつき固め



11k725m かさ上げ、清掃後



タンパー2台で道床固め



サンダルで除草剤散布 (MR 職員)

## 作業報告

日 時 11月21日(金) 07:30~11:20

場 所 上り線 11k750m~865m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 27名

・ 総つき固め 上り線 11k750m~865m L=115m

本日も朝は涼しく、湿度も低く、作業が捗った。

昨日の続きの上り線 11k750m~865m で総つき固めを行い、実習生も慣れてきて 115m の施工延長を実施した。

本日の区間は PC マクラギ肩部の両側ともバラストが非常に多い箇所があり、余剰分を撤去して不足箇所へ運搬をおこなった。

11k757m の横断排水溝部分は、短マクラギを撤去してパッキン高さの再調整を行った。乾季だが、雑草が多いので、MR で除草剤を散布してもらった。

月曜日は、今週施工した上り線 11k460m~865m までの通り整正と水準の手直し、バラスト整理等を行う予定。

最高気温 32℃ 最低気温 21℃ 湿度 65% 晴れ時々曇り



余剰のバラストをホーム上へ仮置き



T T作業は2パーティーで実施



余剰のバラストは不足箇所へ



作業後はコンパクターで締固め

## 作業報告

日 時 11月24日(月) 07:30~11:20

場 所 上り線 11k460m~760m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 26名 (1名欠席)

- ・ 通り整正 上り線 11k460m~723m L=263m (作業後、コンパクター締固め)
- ・ むら直し 上り線 11k513m~735m L=61m
- ・ バラスト整理 上り線 11k700m~760m L=60m (不足箇所へ運搬補充)

本日も朝は涼しく、半袖では日陰は寒く感じた。午前中比較的暑くなく作業は捗った。

作業は上り線の踏切脇 11k640m から 11k760m までの区間で通り整正、タイタンパーむら直し、バラスト整理等を実施した。ホーム区間の余剰バラストを整理し、トロで運搬して少ない箇所に補充した。

明日より上り線 11k100m からヤンゴン方カーブの曲線整正準備として基準杭の設置とマクラギ位置整正、交換作業を行う予定。

最高気温 32℃ 最低気温 19℃ 湿度 65% 晴れ時々曇り



責任者の指示で通り整正



継目落ち箇所をむら直し



余剰バラストを撤去きれいな線路に



来週の準備としてティラワ線側の除草も実施

## 作業報告

日 時 11月25日(火) 07:30~11:30

場 所 上り線 10k945m~11k055m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 21名 (1名欠席)

- ・ 木マクラギからPCマクラギへ交換 10本 上り線 10k945m~11k055m
- ・ PCマクラギ位置修正 6本 上り線 10k945m~11k055m
- ・ 除草 (上り線の作業区間)

本日より指導役のAグループが緊急の作業に駆り出されたため、指導役は2名となる。朝は涼しく、作業は順調に進んだ。

作業は上り線 11k160m~10k830m 間の曲線修正の準備として、不良マクラギの交換とマクラギ位置修正を実施した。補充したバラストが多い箇所があり、マクラギ交換のための掘削に時間を要した。

明日も、上り線 10k950m からヤンゴン方のマクラギ交換とマクラギ位置修正、11k030m からヤンゴン方へむら直しを行う。

最高気温 33℃ 最低気温 19℃ 湿度 55% 晴れ



まず、PCマクラギを現場まで運搬



バラストの多い箇所では掘削が大変



マクラギ下が直接土砂の箇所もあり  
(今後、レール扛上の予定)



交換した箇所から水準を確認、つき固め

## 作業報告

日 時 11月26日(水) 07:30~11:10

場 所 上り線 10k890m~11k145m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 21名

- ・木からPCマクラギへ交換 上り線 10k890m~10k945m 8本
- ・PCマクラギ位置修正 上り線 11k135m~11k145m 5本
- ・むら直し 上り線 10k955m~11k030m L=75m

本日も指導役のAグループは2名であった。

天気は快晴、朝は涼しかったですが、9時頃には強い日差しになった。

作業は昨日の続きで、上り線 10k945m からのマクラギ交換、11k030m からヤンゴン方のむら直しを行った。

作業後には、責任者に対してレベル測量のデータ整理と扛上量の算出方法の講習会を行った。

明日は、橋梁部までの残りのマクラギ交換とむら直し、曲線修正用基準杭の建植と曲線修正を予定。

最高気温 32℃ 最低気温 19℃ 湿度 79% 概ね晴れ



マクラギ交換はトロでの運搬作業から



マクラギ撤去部をさらに掘削して挿入



むら直し作業、レベルで扛上量を確認



レール扛上量算出の講習会

## 作業報告

日 時 11月27日(木) 07:30~11:10

場 所 上り線 10k840m~11k145m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 18名

- ・木からPCマクラギへ交換 上り線 10k840m~10k875m 4本
- ・木マクラギ交換(発生品) 上り線 10k840m 1本
- ・PCマクラギ位置整正 上り線 10k850m 1本
- ・むら直し 上り線 10k905m~k955m L=50m
- ・基準杭設置 19本

本日は指導役のAグループは作業開始時、責任者1名です。また、他のグループも3名欠席者が出て、曲線整正まで作業が出来なかった。

作業は上り線の橋梁部までの残りのマクラギ交換とむら直し、曲線整正用基準杭の設置を行った。

明日は、橋梁手前付近の落込み部のレール扛上と、曲線整正を予定している。

最高気温 32℃ 最低気温 20℃ 湿度 79% 晴れ



曲線整正用基準杭の設置



杭脇のマクラギ上にも移動量・方向を記入



橋梁脇の安全レール区間でのマクラギ交



レベル測量と水準ゲージで扛上量を確認

## 作業報告

日 時 11月28日(金) 07:30~11:30

場 所 上り線 10k830m~11k135m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 18名

- ・ 曲線修正 (基準杭設置含む) 上り線 10k995m~11k135m L=140m
- ・ レール扛上 上り線 10k865m~10k905m L=40m
- ・ PCマクラギ位置修正 4本 (11k035m, 025m, 10k975m, 945m)

本日も作業員が18名のみで作業の進捗が芳しくない。

作業は上り線の曲線修正と橋梁部付近のレールが落ち込んでいる箇所でのレール扛上を行った。曲線修正ではマクラギ下のバラストが少ない箇所で、移動量が10mmを超えると抵抗が大きく時間を要した。

月曜日も、曲線修正の残り区間と橋梁手前付近の落込み部のレール扛上の仕上げを予定している。

最高気温 32℃ 最低気温 20℃ 湿度 65% 晴れ



バーによる曲線修正



基準杭で移動量を確認



橋梁脇の凹部を2回に分けてレール扛上



日本から計測器メーカーが水準器ゲージ調整方法を指導に来訪してくれた

## 作業報告

日 時 12月1日(月) 07:30~11:30

場 所 上り線 10k830m~11k135m

作業内容

責任者 3名 作業員 20名

- ・ 曲線整正 上り線 10k835m~11k135m
- ・ レール扛上 上り線 10k830m~10k905m L=75m

タイタンパーのブレードが擦り減ったため、4枚のブレードを交換した。  
曲線整正では、ボールによる整正と油圧ジャッキによる整正の2通りの方法で行った。  
橋りょう取付け部までレール扛上を行ったが、列車本数が多く、一部の列車を抑止して、扛上を行った。

明日は、曲線部全体のむら直し、通り直しを行い、終了とする。

最高気温 32℃ 最低気温 17℃ 湿度 68% 晴れ



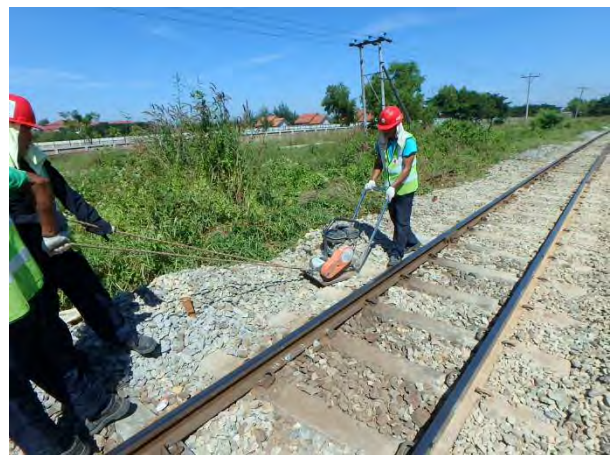
ブレード交換 (4枚)



ボールによる曲線整正



油圧ジャッキによる曲線整正



曲線整正後道床肩部分のコンパクタによる締固



## 作業報告

日 時 2014年12月2日(火) 07:30~11:30

場 所 上り線 10k830m~11k130m、下り線 10k860m~11k195m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 21名

- ・ 曲線整正(手直し) 上り線 10k835m~11k135m
- ・ むら直し 上り線 10k830m~10k850m L=20m
- ・ 継目短マクラギ挿入 10本 上り線、下り線
- ・ バラスト止め 1ヶ所

上り線 11km 付近曲線部(半径 820m カント 30 mm)の最終の手直しで、通り整正とむら直しを行った。

また、9月に下り線の曲線整正を行ったが、継ぎ目落ちが多く見られたので、短マクラギを挿入して、つき固めをした。

10k830mに線路横断の仮通路が有り、バラストが崩されるため、古 PC マクラギで、階段状にバラスト止めを設置した。

14番橋りょう(10k810m)脇アバット部分のむら直しを行ったが、本格的なレール扛上は、来年1月に14番橋りょうのレール扛上時に行うこととする。

明日からは、トーチャンカレー駅構内のティラワ線改修を行う。

最高気温 33℃ 最低気温 19℃ 湿度 65% 晴れ



曲線整正手直し



橋りょう脇むら直し



曲線整正手直し



古 PC マクラギによるバラスト止め



上り線 10k860m バゴ一方向施工前



上り線 10k860m バゴ一方向施工後



上り線 10k900m バゴ一方向施工前



上り線 10k900m バゴ一方向施工後



上り線 11k0m ヤンゴン方向施工前



上り線 11k0m ヤンゴン方向施工後

## 作業報告

日 時 2014年12月3日(水) 07:30~12:00

場 所 ティラワ線 0k290m~230m

### 作業内容

責任者 3名 作業員 23名

- ・マクラギ交換 木マクラギ7本、分岐マクラギ13本
- ・継目短マクラギ挿入 1ヶ所
- ・57号分岐器扛上 ティラワ線 0k290m~240m

今回のMR研修生の総仕上げとして、ティラワ線の駅構内部の改良を行う。駅子内には、分岐器2基、曲線部等も有り、研修には最適で、彼らに曲線整正も自ら検測して、整正設定をさせる。

本日は57号分岐器扛上を行ったが、列車本数が少ないので、安心して研修が出来た。マクラギ交換が20本になったため、12時まで掛かったが、駅構内で木陰も有り、あまり不満は出なかった。

明日は本線と機回し線のレール扛上、駅構内であるので、曲線部はカント無しで行う。

最高気温 32℃ 最低気温 21℃ 湿度 51% 晴れ



分岐マクラギ交換



分岐マクラギ交換



列車を抑止してレール扛上



分岐器扛上



機回し線施工前



本線施工前



0k160m ティラワ方施工前



0k160m 駅方施工前



0k90m ティラワ方施工前



0k70m 駅方施工前

## 作業報告

日 時 2014年12月4日(木) 07:30~11:30

場 所 ティラワ線 0k290m~230m

作業内容

責任者 2名 作業員 22名

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| ・ レール扛上             | ティラワ線 0k245m~195m L=50m |
|                     | 機回り線 0k250m~195m L=55m  |
| ・ PCマクラギ挿入          | 機回り線 0k213m 1本          |
| ・ バラスト止め設置(古PCマクラギ) | 28m                     |
| ・ 継目短マクラギ挿入         | 2ヶ所                     |

本日は、気温は高くなったが、木陰が多いので、作業は楽であった。

責任者からいろいろと質問が有り、分岐器、曲線整正等について、説明を行った。

機回し線は何ら保守がされていないので、古レールでバラスト止めを設置しながら、レール扛上を行った。

明日は機回し線を中心にレール扛上を行うが、一部 150 mmの扛上量が有るので、サンドルを組みながら、数回に分けて扛上する。

最高気温 35℃ 最低気温 23℃ 湿度 35% 概ね晴れ



分岐器、曲線整正について講習会



バラスト止め設置



ティラワ線の扛上



バラストを補充しながらの機回し線の扛上

## 作業報告

日 時 2014年12月5日(金) 07:30~11:10

場 所 ティラワ機廻し線 0k205m~110m

作業内容

責任者 3名 作業員 24名

- ・ レール扛上 機回り線 0k205m~170m、140m~110m L=75m
- ・ PCマクラギ挿入 機回り線 1本
- ・ 絶縁継目部木マクラギ挿入 上り線1本、下り線1本

機廻し線直線部の水準が悪く、最大70mm近い変位が20m程有るため、短マクラギ、パッキンで仮受して、変位を解消した。線路付近のゴミが多く、集積・焼却した。

(線路脇でゴミを焼却するなんて、日本では考えられない。)

上下線の絶縁継ぎ目部に落ちが見えけられるので、木マクラギを挿入した。

来週は、ティラワ線・機廻し線のレール扛上を行うが、扛上量が有るので、数回に分けて扛上する。B、C、D班は12月11日で研修終了となる。

最高気温 36℃ 最低気温 24℃ 湿度 53% 晴れまばらな雲



機廻し線の扛上準備でバラストかき上げ



線路付近のゴミを集めて燃やす



レール好扛上



下り線絶縁継ぎ目部に木マクラギを挿入

## 作業報告

日 時 2014年12月8日(月) 07:30~11:20

場 所 ティラワ機廻し線 0k155m~80m

作業内容

責任者 3名 作業員 21名

- ・ レール扛上 機廻し線 0k155m~80m
- ・ 木マクラギ挿入 2本
- ・ 継目部短マクラギ挿入 5本

先週から引き継ぎ、機廻し線のレール扛上を行った。マクラギ、パッキンで仮受して、最大で150mmを数回に分けて扛上した。

マクラギの無い箇所、継ぎ目部落ちが有るので、木マクラギ、短マクラギを挿入した。風もなく、非常に暑い一日であった。

明日は、ティラワ線 58号分岐器の扛上を行う。

最高気温 36℃ 最低気温 24℃ 湿度 52% 晴れ



マクラギ、パッキンで仮受してレール扛上



つき固め



機廻し線 0k90m レール扛上



扛上後の検測

## 作業報告

日 時 2014年12月9日(火) 07:30~11:20

場 所 ティラワ線 0k155m~80m

作業内容

責任者 3名 作業員 20名

・58号分岐器バラスト交換

0k30m~50m

本日は今から霧で視界が悪く、58号分岐器の扛上を予定していたが、タイタンパーの発電機が故障したので、バラスト交換、レール締結装置の交換・取付けを行った。

現在研修で使えるタイタンパーは1組のみで、明日までに発電機の修理が終わらないと明日の作業は、バラスト交換、通り直し、バラスト整正を行う。

最高気温 34℃ 最低気温 23℃ 湿度 56% 晴れ時々曇り



朝霧



パッキンを入れ、レール扛上の予定だったが



バラスト交換



バラスト交換後



## 作業報告

日 時 2014年12月10日(水) 07:30~11:20

場 所 ティラワ線 0k65m~160m

作業内容

責任者 3名 作業員 20名

- ・むら直し 0k65m~75m L=10m
- ・総つき固め 0k75m~160m L=85m
- ・木マクラギ交換 5本

発電機が使えるようになったので、0k75mから総つき固めを行った。最大扛上量は55mmで、マクラギノ交換も合わせて行った。

ホーム横で土が多く、つき固めは苦労した。

最高気温 36℃ 最低気温 24℃ 湿度 75% 曇り



朝の点呼



マクラギ交換



扛上量測定



つき固め

## 作業報告

日 時 2014年12月11日(木) 07:30~11:00

場 所 ティラワ線 0k30m~65m

作業内容

責任者 3名 作業員 24名

・ 58号分岐器扛上

0k30m~65m

本日で、B, C, D班は研修最終日となった。

一昨日、発電機の故障で出来なかった58号分岐器の扛上を行った。

入れ替え機関車しか来ないので、列車間合いが1時間ほど有るので、ジャッキでいきなり扛上した。

分岐器の周りは土砂が多いので、豆砂利を入れながら、扛上した。

明日は、A班ヤンゴン地区の作業員だけで、むら直しを行う。

最高気温 34℃ 最低気温 23℃ 湿度 70% 晴れまばらな雲



分岐器の扛上量設定



豆砂利を入れ、扛上



つき固め



施工後の分岐器

## 作業報告

日 時 2014年12月12日(金) 07:30~11:10  
場 所 ティラワ線 0k10m~220m 上り線 11k525 付近  
作業内容

作業員 8名

- ・むら直し                    ティラワ線 0k10m~35m、140m~220m  
   下り線 11k525m 付近

本日はA班7名とJICAスタッフでティラワ線の手直しを行った。  
また下り線 11k525m 付近の絶縁継ぎ目部で継目落ちが有り、むら直しを行った。  
来週はティアラ線の手直し、上下線の測量を行う予定。

最高気温 37℃ 最低気温 22℃ 湿度 50% 晴れまばらな雲



レール扛上量を検測



むら直し



検測しながらむら直し



上り線絶縁継ぎ目部のむら直し

## 作業報告

日 時 2014年12月15日(月) 07:30~11:10  
場 所 ティラワ機廻し線 0k70m~95m、130m~165m  
作業内容

作業員 7名

- ・むら直し ティラワ機廻し線 0k70m~95m、130m~165m
- ・継目短マクラギ挿入 3本

本日はA班7名とJICAスタッフでティラワ機廻し線のむら直し、継目落ちの著しい継目部に短マクラギを挿入した。

下り線 11k460m の踏切で、レールの縦裂が有った。この箇所はこれで3度目の縦裂だそうで、今までは1度目は継目板、2度目は短尺レールを挿入、今晚の夜間作業では別の短尺レールに交換する予定で、踏切内では徐行を掛けている。

どの様な処置を行ったかは、明日報告する。

明日もティラワ線の手直しを行う。

最高気温 35℃ 最低気温 22℃ 湿度 49% 晴れ



0k140m 付近むら直し



0k80m 付近レール扛上



踏切内の縦裂箇所



今回の破断箇所

## 作業報告

日 時 2014年12月16日(火) 07:30~11:00  
場 所 ティラワ線 0k150m~210m、機廻し線 90m~180m

### 作業内容

作業員 5名

- ・むら直し                                    ティラワ線 0k150m~210m
- ・通り直し                                    ティラワ線 0k170m~200m、機廻し線 90m~180m
- ・継目短マクラギ挿入                    1本
- ・継目木マクラギ挿入                    1本
- ・PCマクラギ位置整正                    1本

本日はA班5名とJICAスタッフでティラワ線全体の通り直し、むら直し、落ちの著しい継目部にマクラギ挿入を行った。

これで駅構内のティラワ線の改修は終わりであるが、ティラワ線は朝晩の列車は乗降客も多く、ホームで朝食、果物等を売っていて、生活感が有る、しかし、汚い、臭い。ゴミ箱はホームに置いてあるが、乗客は線路にゴミを平気で捨てる。MR研修生と2度ほど清掃をしたが、その後からすぐにゴミを捨てている。この辺にミャンマー自体の問題が有るように思える。せっかくきれいにした線路を大切に使ってほしいのだが。

明日は上下線の水準、中心測量を行う。

最高気温 36℃ 最低気温 23℃ 湿度 59% 晴れまばらな雲



0k170m 付近むら直し



0k200m 付近むら直し



継目木マクラギ挿入



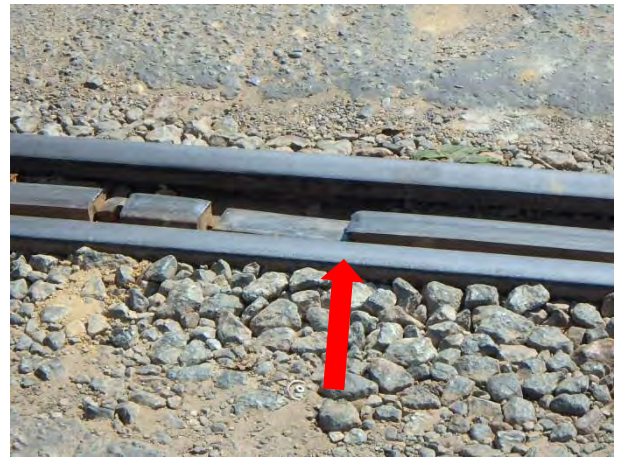
機廻し線通り直し

## トーチャンカレー駅構内下り線 11k460m 踏切のレール縦裂について

昨日下り線 11k460m の踏切でのレール破断があった。この箇所の破断これで 3 度目だ  
そうで、昨夜の夜間作業で、別の短尺レールに交換する応急処置を行ったが、継ぎ目板  
できちんと締結されていないため、また起こるであろう。幸いなことに構内の踏切なの  
で、通過列車以外は、速度は 10 km/h 程度ないので、すぐに問題は無い。



11k460m 踏切



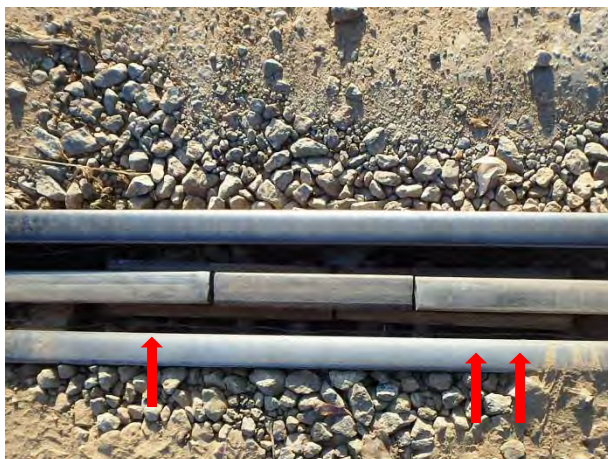
昨日の破断箇所



破断部拡大



夜間作業で短尺レール交換の応急処置



継ぎ目板 4 枚でつないでいるが、  
赤→部分はボルトが無い。

## 作業報告

日 時 2014年12月17日(水) 07:30~11:30

場 所 上下線 12k000m~14k000m

作業内容

作業員 8名

- ・ 中心杭建植 上り線 12 km 000m~14 km 000m
- ・ 水準測量 上下線 12 km 000m~12 km 700m

2パーティで水準測量を行った。

明日は内業、明後日19日は14kmまで水準測慮を行う。

最高気温 32℃ 最低気温 21℃ 湿度 50% 晴れ



上下線で水準測量



13k200m 付近 P C マクラギの破損



上り線 13K000m 中心杭



上り線 13K000m よりバゴ方

## 作業報告

日 時 2014年12月22日(月) 07:30~11:30

場 所 上下線 13k775m~14k720m

作業内容

作業員 7名

・水準測量 上下線 13k775m~14k720m

2パーティで水準測量を行った。

チャンシッター踏切(14 km 680m)を含め、水準測量が終わったので、来年1月以降の研修作業で、橋りょう改良(14 km 350m)、レール交換、踏切改良を行う。

上り線 14 km 665m でレール縦裂(130 mm)を見つけたので、明日レール交換を行うように要請した。

最高気温 32℃ 最低気温 22℃ 湿度 52% 晴れ



14 km付近で水準測量



下り線 14 km 350m のマクラギの無い橋りょう



上り線 14 km 665m のレール縦裂(130 mm)



チャンシッター踏切での水準測量